

特別活動ワーキンググループ

特別活動ワーキンググループにおける検討事項

特別活動において育成すべき資質・能力の視点について（案）

資質・能力の三つの柱に沿った、小・中・高を通じて特別活動において育成すべき資質・能力の整理

特別活動における各活動の意義や役割

特別活動における各活動の整理（案）

資質・能力の三つの柱に沿った、小・中・高を通じてキャリア教育において育成すべき資質・能力の整理

特別活動ワーキンググループにおける検討事項

1. 特別活動を通じて育成すべき資質・能力について
 - ・特別活動を学ぶ本質的な意義や他教科等との関連性について
 - ・三つの柱に沿った育成すべき資質・能力の明確化について
 -) 何を知っているか、何ができるか(個別の知識・技能)
 -) 知っていること・できることをどう使うか(思考力・判断力・表現力等)
 -) どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか(学びに向かう力、人間性等)
 - ・小学校、中学校、高等学校における特別活動で育成すべき資質・能力の系統性について
 - ・特別活動における学級・ホームルーム活動、児童・生徒会活動、クラブ活動、学校行事と、育成すべき資質・能力との関係について
 - ・特別活動で育成すべき資質・能力と、社会の要請(防災や社会参画など)に応じた活動内容との関係について
2. アクティブ・ラーニングの三つの視点()を踏まえた、資質・能力の育成のために重視すべき特別活動の指導等の改善・充実の在り方について
3. 「社会に開かれた教育課程」を実現していく上での特別活動の意義や役割について
4. スタートカリキュラムなど、学校種間の円滑な移行を図る上での特別活動の意義や役割について
5. 小学校、中学校、高等学校の連続性を踏まえた評価の在り方について
6. 必要な支援(特別支援教育の観点を含む)や条件整備等について

アクティブ・ラーニングの三つの視点(企画特別部会「論点整理」18ページ参照)

-) 習得・活用・探究という学習プロセスの中で、問題発見・解決を念頭に置いた深い学びの過程が実現できているかどうか。
-) 他者との協働や外界との相互作用を通じて、自らの考えを広げ深める、対話的な学びの過程が実現できているかどうか。
-) 子供たちが見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次につなげる、主体的な学びの過程が実現できているかどうか。

特別活動において育成すべき資質・能力の視点について(案)

平成28年2月24日
教育部会
特別活動
ワーキンググループ
資料2

育成すべき資質・能力の視点

人間関係形成

社会参画

自己実現

社会参画

- ・よりよい学級・学校生活づくりなど、集団や社会に参画する力及び諸問題を解決しようとする力。
- ・集団の中において、個人が集団へ関与する中で育まれるものと考えられる。

自己実現

- ・集団の中で、自己の生活の課題を発見しよりよく改善する力や自己の理解を深め、自己のよさや可能性を生かす力。自己の在り方生き方を考え設計する力。
- ・集団の中において、個々人が共通して当面する現在及び将来に関わる問題を考察する中で育まれるものと考えられる。

集団・社会

自己

他者

人間関係形成

- ・集団の中で、よりよい人間関係を自主的、実践的に形成する力。
- ・集団の中において、個人対個人という関係性の中で育まれるものと考えられる。

発達の段階に応じて、集団や社会の範囲が拡大し、他者が多様化し、扱う問題が高度化する。また、様々な場面において、強い意志や忍耐力、想定外のことに対応する力などが求められることとなる。

資質・能力の三つの柱に沿った、小・中・高を通じて特別活動において育成すべき資質・能力の整理

育成したい資質・能力を、「人間関係の形成」、「社会参画」、「自己実現」という視点から整理

個別の知識や技能
(何を知っているか、何ができるか)
集団の運営に関する方法や基本的な生活習慣等

思考力・判断力・表現力等
(知っていること、できることをどう使うか)
**よりよい集団の生活や
集団の中で自己を形成していく力等**

学びに向かう力、人間性等
情意、態度等に関わるもの
(どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るか)
**集団の中で自己の役割や責任を
自主的・実践的に果たす態度等**

高等学校

人間関係の大切さ、集団や社会、多様な他者との関係の中でコミュニケーションを図る方法の知識・技能。
ホームルーム・学年、学校や地域・社会の形成者として、チームワークの重要性や集団活動における自分の役割やその意義についての知識・技能。
社会規範やマナー、社会的役割や責任の必要性や意義、それに向けて今取り組むべき学習や活動の理解。
将来設計の立案と社会的移行についての知識・技能。

自己や価値観の違う多様な他者の価値観や個性を受け入れ、自己も生かしながら、時・場所・場面に応じた適切なコミュニケーションを図ることができるなど、よりよい人間関係を築くことができる力。
ホームルーム・学年、学校や地域・社会の問題を見付け、合意形成を図り、自己の果たすべき役割を考え、責任ある行動をとることができる力。
自己の能力や適性、置かれている環境を受け入れて、日常生活や自己の在り方を改善することができる力。
多様な情報を収集・整理し、興味・関心、自己の適性の把握などに基づき、将来を見通して自己の生き方を選択・形成することができる力。

自己や価値観の違う多様な他者の価値観や個性を受け入れ、新たな環境や人間関係を生かそうとする態度。
ホームルーム・学校や地域・社会の形成者として、問題を解決し、よりよい生活をつくらうとする態度。
ホームルーム・学校や地域・社会の形成者として、答えが一つではない課題や想定外の事態に対し、多様な他者と協働して解決しようとする態度。
自己理解の深化や自己受容等に基づき、日常生活や自己の在り方を主体的に改善しようとする態度。
生きがいややりがいがあり、自己を生かせる生き方や職業を主体的に選択しようとする態度。

中学校

人間関係の大切さ、集団や地域の中でコミュニケーションを図る方法の知識・技能。
学級・学校や地域・社会の形成者として、話し合い活動の進め方やよりよい合意形成の仕方、チームワークの重要性や集団活動における自分の役割についての知識・技能。
学校・社会生活におけるルールやマナー及びその意義についての知識。
将来の職業生活との関連における今の学習の必要性や意義の理解。

自己や価値観の違う多様な他者の個性を理解し、自他が安心して生活できるようにコミュニケーションを図るなど、よりよい人間関係を築く力。
学級・学校や地域・社会の問題について把握し、合意形成を図ってよりよい解決策を決め、取り組むことができる力。
自己のよさや個性、置かれている環境を理解し、それを生かしつつ日常生活を改善することができる力。
情報の収集・整理と、興味・関心、自己の適性の把握などにより、将来を見通して自己の生き方を選択・形成することができる力。

自己や価値観の違う多様な他者の個性を理解し、新たな環境や人間関係に適応しようとする態度。
学級・学校や地域・社会の形成者として、問題を解決し、よりよい生活をつくらうとする態度。
学級・学校や地域・社会の形成者として、答えが一つではない課題に対し、他者と協働して課題を解決しようとする態度。
自己のよさや個性を生かしつつ日常生活を主体的に改善しようとする態度。
将来を思い描き、自分にふさわしい生き方や職業を主体的に考えようとする態度。

小学校

人間関係の大切さ、集団の中でコミュニケーションを図るための方法の知識・技能。
学級や学校の形成者として、話し合い活動の進め方やよりよい合意形成の仕方、チームワークの重要性や集団活動における役割分担の仕方についての知識・技能。
学校生活のきまりや基本的な生活習慣についての知識・技能。

多様な他者と助け合ったり協力し合ったりして、進んでよりよい人間関係を築く力。
学級や学校における問題に気付き、解決方法などを話し合っって決め、自己の役割や責任を進んで果たすことができる力。
自己の課題に気付き、生活を改善したり活動したりすることができる力。

活動の目標を設定し、協力し合っって達成しようとする態度。
学級・学校の形成者として、よりよい学級・学校生活をつくらうとしたり、希望や目標をもって現在の生活を改善したりしようとする態度。
学級・学校の形成者として、多様な他者の意見を尊重し、進んで合意形成を図ろうとする態度。
学校生活の中で自分のよさや可能性を生かそうとする態度。

よりよい学級・学校生活づくりや人間関係の形成が、教育課程全体におけるアクティブ・ラーニングの視点を支える

特別活動における各活動の意義や役割(学級(ホームルーム)活動)(案)

平成28年3月10日
 教育課程部
 特別活動
 ワーキンググループ
 資料3

学級(ホームルーム)活動

問題の発見・確認

活動内容

()学級や学校における生活の諸問題に気付き、その中から議題を学級全員で決定する。話し合いの計画を立て、解決に向けて自分の考えをもつ。
 ()日常生活や自己の課題、目標、学業や進路に関する内容について、教師が設定した課題を確認し、解決の見通しをもつ。

資質能力例

:情報の収集・整理などを通し、学級や学校生活、地域・社会の課題を発見する力
 :自己の課題に気づく力、自己の適性を把握する力
 :目標を設定する力

解決方法の話し合い

()よりよい生活をつくるための問題の原因や具体的な解決方法、役割分担などについて話し合う。
 ()設定された課題の状況や自分の問題の状況を把握し、原因や具体的な解決方法などについて話し合う。

:集団活動における自己の役割やその意義についての理解
 :協働して問題を解決しようとする態度
 :生活を改善したり、将来を見通して自己の生き方を選択したりできる力

:よりよい人間関係を育むための思考力・判断力・表現力など

振り返り

実践を定期的に振り返り、意識化を図るとともに、結果を分析し次の課題解決に生かす。実践の継続や新たな課題の発見につなげる。

:希望や目標をもって現在の生活を改善しようとする態度
 :よりよい生活をつくらうとする態度
 :学級や学校の中で自分のよさや可能性を生かそうとする態度
 :自己を生かせる生き方や職業を主体的に選択しようとする態度

決めたことの実践

決定した解決方法や活動内容を責任をもって実践する。

:合意形成を図る力、責任ある行動をとることができる力
 :課題解決に向かおうとする情意や態度
 :よりよい生活をつくらうとする態度
 :日常の生活を改善する力、自己の在り方を改善することができる力、意志決定する力

解決方法の決定

話し合い活動で具体化された解決方法等の中から合意形成を図ったり、意思決定したりする。

次の課題解決へ

特別活動における各活動の意義や役割(児童(生徒)会活動)(案)

児童会(生徒会)活動

問題の発見・確認、議題の設定

活動内容

代表委員会、生徒評議会:学校における問題の発見・確認
 各種委員会:所属する委員会の所掌の範囲内における学校の問題の発見・確認
 生徒総会(中学校、高等学校のみ):学校の取組に関する計画の設定及び報告等、議題の提示

資質能力例)

:情報の収集・整理などを通し、学校、地域・社会の課題を発見する力
 :学校や地域・社会の形成者として、よりよい生活をつくらうとする態度
 :目標を設定する力

解決に向けての話し合い

発見した問題の解決の方向性や解決方法の話し合い
 生徒総会:議題に関する解決方法についての説明

:集団活動における自己の役割やその意義についての理解
 :協働して問題を解決しようとする態度

:よりよい人間関係を育むための思考力・判断力・表現力など

振り返り

実践を定期的に振り返り、意識化を図るとともに、実践の継続や新たな課題の発見につなげる。結果を分析し次の課題解決に生かす。

:よりよい生活をつくらうとする態度
 :問題を解決し、よりよい生活を作らうとする態度
 :学校の中で自分のよさや可能性を生かそうとする態度

決めたことの実践

解決方法や活動内容について、各学級や各委員会への周知等、解決方法の実践
 生徒総会:議決された事項について実践

:合意形成を図る力、責任ある行動をとることができる力
 :課題解決に向かおうとする情意や態度
 :よりよい生活をつくらうとする態度
 :集団活動における自己の役割やその意義についての理解

解決方法の決定

解決方法や活動内容についての合意形成
 生徒総会:解決方法への賛否の表明、議決

次の課題解決へ

特別活動における各活動の意義や役割(クラブ活動)(案)

クラブ活動

クラブ活動の設置

活動内容

自分の興味・関心に基づき、新たに作り
たいクラブを提案する。
提案等に基づきクラブを設置する。

資質
能力
例

: 発意、発想を生かそうとする態度
: 学校生活の中で自分のよさや可能性
を生かそうとする態度

クラブへの所属

自分の希望により、所属するクラブを決定する。

: 発意、発想を生かそうとする態度
: 学校生活の中で自分のよさや可能性を生か
そうとする態度

計画や運営についての話し合い

クラブの目当てや自分の目当てを話し合う。
発意・発想を生かして、クラブの内容や活動計画につ
いて話し合う。
役割分担を行う。

: 多様な他者の意見を尊重し、進んで合意形成を
図ろうとする態度
見通しをもって活動できるようにする

: よりよい人間関係を育むための思考力・判断力・表現力など

振り返り

活動を振り返り、次の活動に生かす。

: よりよい生活をつくらうとする態度
: 学校の中で自分のよさや可能性を生かそう
とする態度

クラブの活動や成果の発表

クラブの活動を通して共通の興味・関心を追求する。
年間の活動内容や成果の発表をする。
異学年の児童と協力して活動する。
計画的・継続的に実施する。

: 合意形成を図る力、責任ある行動をとることができる力。
: よりよい生活を協働してつくらうとする態度。
: 自己の役割や責任を進んで果たすことができる力

計画や運営方針の決定

合意形成を図り、クラブの内容や計画、役割を
決める。クラブの目当てや自分の目当てを決
める。

次年度
の活動
に関心
の追求

特別活動における各活動の意義や役割(学校行事)(案)

学校行事

行事の意義の理解

活動内容

各行事(儀式的行事、文化的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集团的行事、勤労生産・奉仕的行事)の意義の理解。
現状の把握、課題の確認、目標の設定を行う。

資質能力例)

: 学校生活の中で自分のよさや可能性を生かそうとする態度
: 所属感、連帯感

計画や目標についての話し合い

各行事について活動目標、計画、内容、役割分担などについて話し合う。

: 多様な他者の意見を尊重し、進んで合意形成を図ろうとする態度
: 所属感、連帯感

: よりよい人間関係を育むための思考力・判断力・表現力など

振り返り

活動を振り返り、まとめたり発表し合ったりする。実践の継続や新たな課題の発見につなげる。結果を分析し次の行事や次年度の行事に生かす

: よりよい生活をつくろうとする態度
: 所属感、連帯感、達成感
: 学校の中で自分のよさや可能性を生かそうとする態度

体験的な活動の実践

他者と力を合わせて実践する。
行事により、児童会、生徒会活動と連携を図るなど、自主的に運営する。

: 合意形成を図る力
: 自己の役割や責任を進んで果たすことができる力
: 仲間とやり遂げることによる所属感、連帯感、達成感
: 自己有用感、困難な課題に挑む意欲、向上心
: 忍耐力、精神力

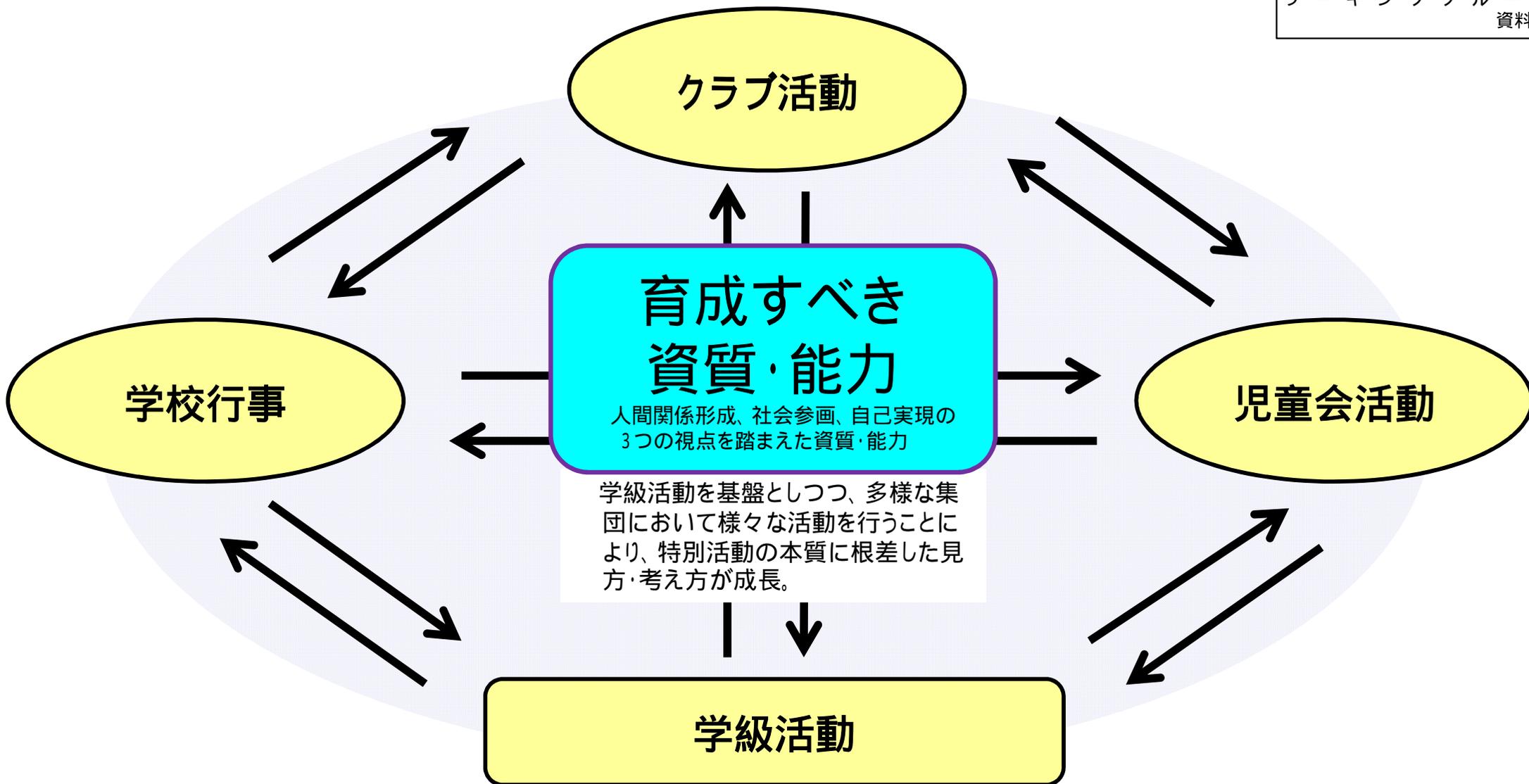
活動目標や活動内容の決定

活動目標や計画、内容について合意形成を図る。

次の活動や課題解決へ

特別活動における各活動の整理(案)(小学校)

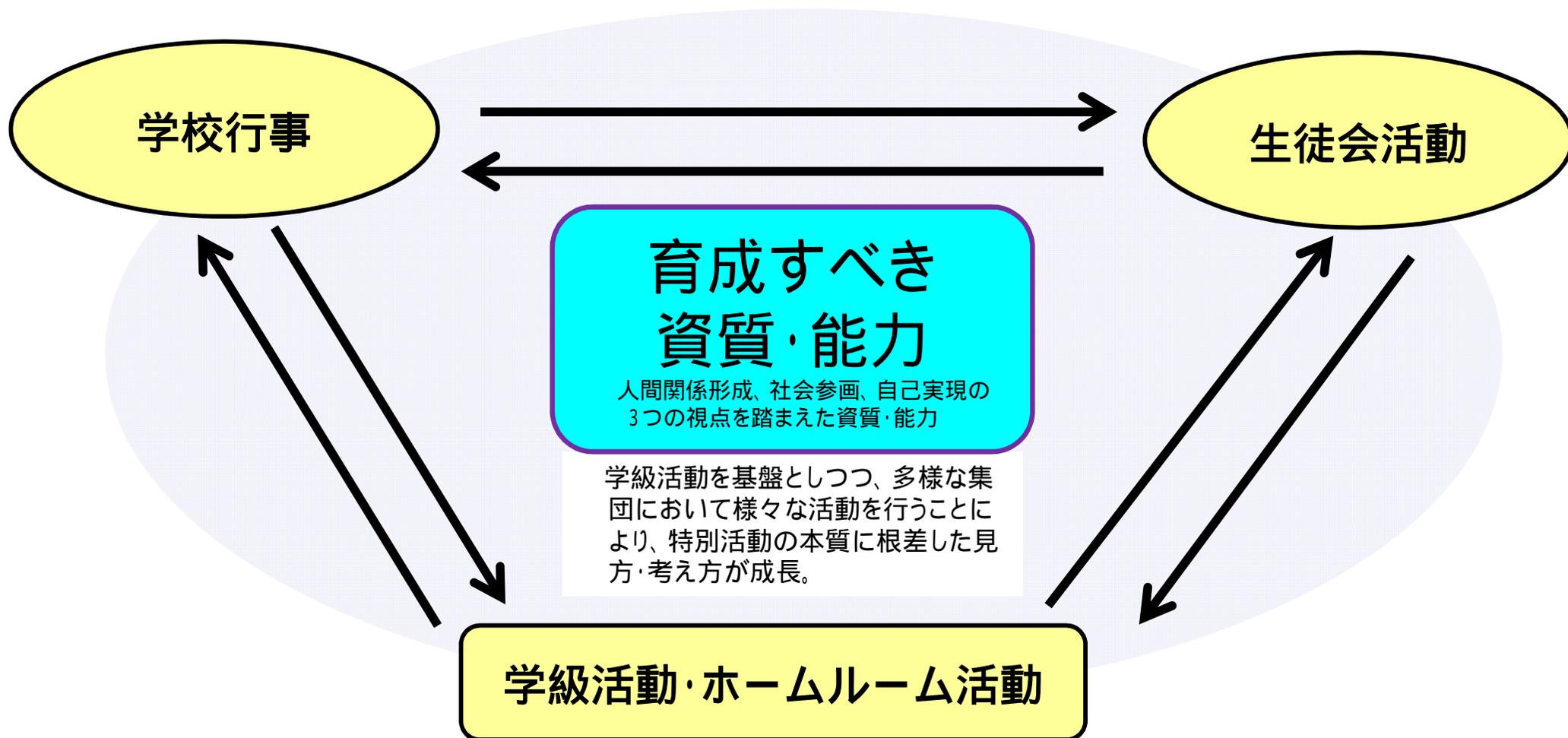
平成28年3月23日
教育課程部
特別活動
ワーキンググループ
資料2



【特別活動の基盤】

- ・学級・学校生活における基本的な集団における活動。
- ・「学級や学校の生活づくり」、「日常生活や学習への適応及び健康安全」について学習する中で、基盤となる資質・能力を育成。

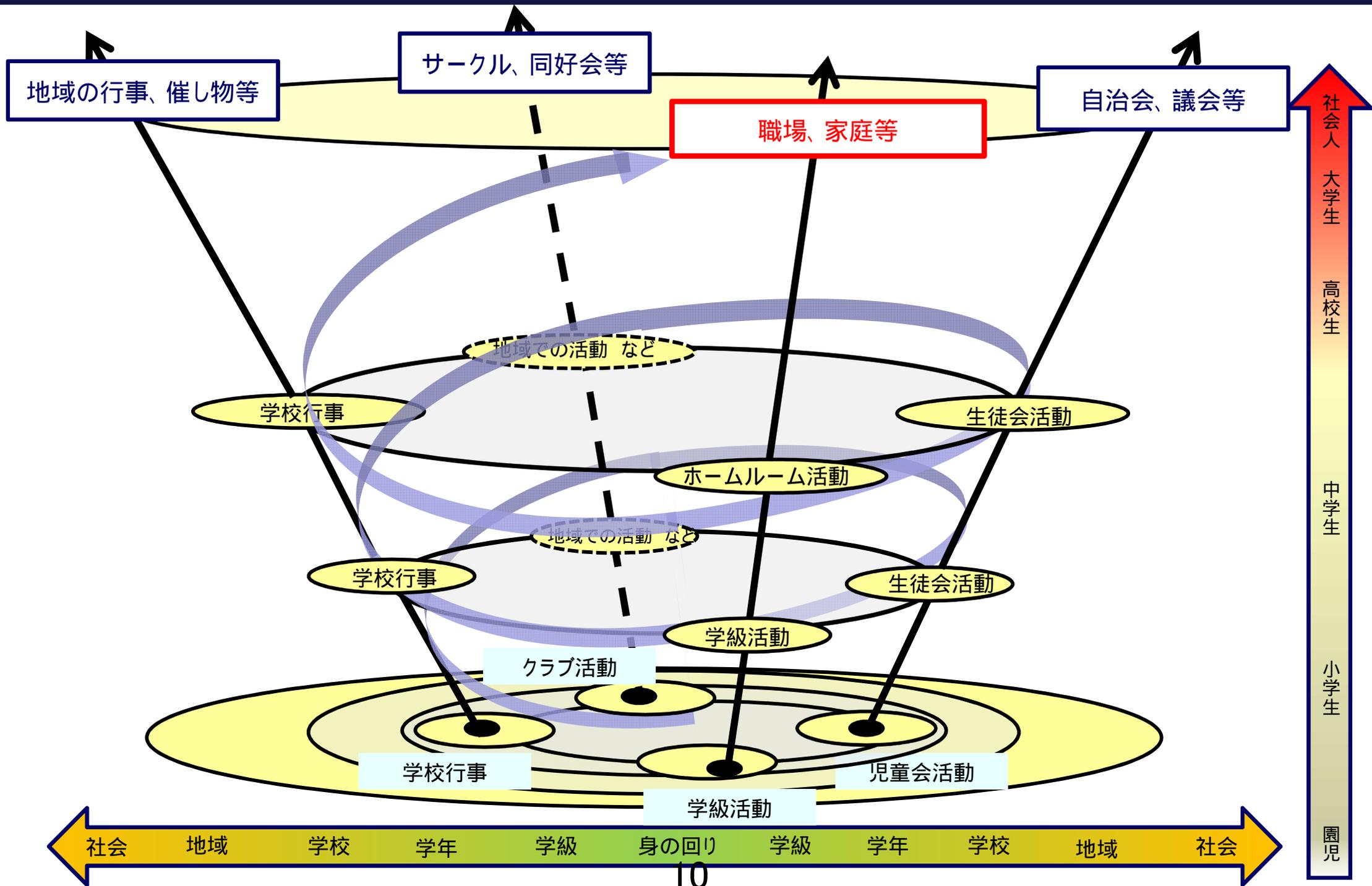
特別活動における各活動の整理(案)(中学校・高等学校)



【特別活動の基盤】

- ・ 学校生活における基本的な集団における活動。
- ・ 「学級や学校の生活づくり」、「適応と成長及び健康安全」、「学業とキャリア」について学習する中で、基盤となる資質・能力を育成。

特別活動における各活動の整理 (イメージ案)



資質・能力の三つの柱に沿った、小・中・高を通じて キャリア教育において育成すべき資質・能力の整理

平成28年3月10日
教育課程部会
特別活動ワーキンググループ
資料5

学校教育全体を通じて行われる教育

	個別の知識や技能 (何を知っているか、何が出来るか)	思考力・判断力・表現力等 教科等の本質に根ざした見方や考え方等 (知っていること・できることをどう使うか)	学びに向かう力、人間性等 情意、態度等に関わるもの (どのように社会・世界と関わり よりよい人生を送るか)
小学校	<ul style="list-style-type: none"> ● 進んでよりよい人間関係を築く力など、他者の考えや個性を知り、相手の意見を聴いて自分の考えを伝えるための知識・技能 ● 自分らしさの理解など、自身のよさを知り、自分らしい言葉や行動を選ぶための知識・技能 ● 必要な情報を探し、選ぶ力など、役割を果たすために課題を発見・解決するための知識・技能 ● 学ぶこと・働くことの大切さの理解、様々な生き方の理解など、自らが果たすべき役割との関連を踏まえて「働くこと」の意義を理解するための知識・技能 	<ul style="list-style-type: none"> ● チームワーク、リーダーシップなど、自他のよさや個性を理解し、他者と協力・協働して社会に参加する力 ● 自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ主体的に行動する力 ● 必要な情報を整理する力、ものごとを計画的に進める力など、課題を発見し、計画を立て、解決することができる力 ● 夢や希望、憧れる自己のイメージの獲得など、主体的に将来の自分を思い描き、自らキャリアを形成していく力 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学級や学校の生活づくりに進んで参加しようとする態度 ● 自分のすべきこと、よいと思うことを考え、取り組もうとする態度 ● 計画・実行・評価・改善など、失敗を恐れずに最後までやり通そうとする態度 ● 自分にふさわしい生き方を主体的に考えようとする態度
中学校	<ul style="list-style-type: none"> ● 時・場所・場面に応じた適切なコミュニケーション・スキルなど、多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えるための知識・技能 ● 自己の肯定的理解、ストレスマネジメントなど、今後の自分自身の可能性を含めて肯定的に自己の役割を理解し、自らの思考や感情を律するための知識・技能 ● 情報の理解・選択、本質の理解、原因の追究など、仕事をする上での様々な課題を発見・分析するための知識・技能 ● 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、生き方の多様性の理解・受容など、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」の意義を理解するための知識・技能 	<ul style="list-style-type: none"> ● チームワーク、リーダーシップなど、自分の置かれている状況を理解し、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参加する力 ● 自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ主体的に行動する力 ● 情報の処理、計画立案、実行力など、課題を発見し、計画を立て、解決することができる力 ● 将来に関わる暫定的な計画の立案など、生き方に関する様々な情報を適切に処理しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力 	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会に積極的に参加しようとする態度 ● 意欲、主体性、忍耐力など、前向きに考え今後の成長のために進んで学ぼうとする態度 ● 計画・実行・評価・改善など、粘り強く物事を前に進めていこうとする態度 ● 主体的に判断して自らキャリアを思い描こうとする態度
高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ● 時・場所・場面に応じた適切なコミュニケーション・スキルなど、多様な他者の考えや立場を受容し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えるための知識・技能 ● 自己の肯定的理解、ストレスマネジメントなど、今後の自分自身の可能性を含めて肯定的に自己の役割を理解し、自らの思考や感情を律するための知識・技能 ● 多様な情報の理解・選択、本質の理解、原因の追究など、仕事をする上での様々な課題を発見・分析するための知識・技能 ● 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、社会的移行への準備、生き方の多様性の理解・受容など、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」の意義を理解するための知識・技能 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他者に働きける力、チームワーク、リーダーシップなど、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画する力 ● 自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ主体的に行動する力 ● 多様な情報の処理、計画立案、実行力など、適切な計画を立てて課題を処理し、解決することができる力 ● 将来に関わる計画の立案や設計・実行・修正のなど、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力 	<ul style="list-style-type: none"> ● 必要があれば自ら新たな社会を創造・構築していくことを含め、今後の社会を積極的に形成しようとする態度 ● 自己の動機づけ、主体性、忍耐力など、前向きに考え今後の成長のために進んで学ぼうとする態度 ● 計画・実行・評価・改善など、従来の考え方や方法にとらわれずに物事を前に進めていこうとする態度 ● 主体的に判断して生涯にわたってキャリアを自ら形成していこうとする態度

学校内での学びと、その学びにリアリティーを持たせる実社会での体験活動（職場見学、職場体験、インターンシップなど）との往還を重視